

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童支援事業所 こじか園		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月14日		～ 令和7年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 26
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 15日		～ 令和7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 12
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	集中できる環境設定	個室にて個別療育を行い、特性に寄り添った支援を行っている	外部の音や声に反応せず、集中していける課題提供を試行錯誤している
2	広いスペースにて感覚運動の充実	広いスペースを活用し、さまざまな動きを想定しサーキット等の組み立てを行っている	感覚運動等の研修やネット等から情報を収集し、特性に沿った運動スケジュールを組み立てている
3	グループ活動の充実	長期休暇等、時間に余裕があるときの活動として集団活動で調理や外部活動を通して、社会性やマナー・ルール等を学んでいくスケジュールを組んでいる	自立した活動に導くために、自分の考えで動ける練習の取り組みを考えている

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門職の配置	専門的な知識を持つ職員の雇用が難しい(応募がない)	配置職員で各分野の情報や知識を深めて実践へとつなげていく
2	各種マニュアルの周知不足	必要なマニュアル事項を簡潔に整理できていない	必要なマニュアル事項を簡潔に整理できていない
3	地域との交流の場を設定するなど、開かれた事業所運営について	地域との交流の機会を計画して進めていなかった	地域の行事等の情報を把握し計画を立てて参加していく